

第4学年学級活動（3）指導案

児童 男子6名 女子8名 計14名
指導者 沢橋 輝

- 1 題材 「委員会レベルアップ大作戦～学校のために自分にできること～」
学級活動（3）イ 社会参画意識の醸成や働くことの意義の理解

2 題材について

（1）児童の実態

本学級の児童は、第3学年3学期から委員会活動に取り組んでいる。各委員会では毎日の活動を欠かさずに行ったり、児童朝会などで発表する場面で一生懸命に大きな声を出したりするなど、自らに与えられた役割をしっかりと果たしている様子が見られる。しかし、委員会活動をよりよくするために積極的に意見を述べたり、自分の役割以外の仕事を見つけ取り組んだりする様子はあまり見られない。

（2）題材設定の理由

委員会活動では、5年生に向けて、与えられた役割を果たすだけでなく、周囲に目を向け、もっと学校全体がよりよくなるための考えをもって取り組むことができるようにしたいと考え、本題材を設定した。周囲に目を向けて取り組むことの意義や必要性を理解させながら、自分を見つめ、課題を見出し、解決策を話し合い、実践を通して主体的な取組へとつなげたい。また、題材を通して、自分が役割を果たすことで学校全体がよくなることへの喜びや学校の一員として自覚をもたせ、社会参画の意識を高めていきたい。さらに、学校生活は一人ひとりが役割を果たすことで成り立っていることにも気付かせ、個々の活動を価値付けしたい。

3 育成を目指す資質・能力

知識及び技能	学校のために友達と力を合わせて働くことの意義を理解し、行動の在り方を身に付けている。
思考力、表現力、判断力等	自己の生活や学習の課題について考え、自己への理解を深め、よりよく生きるために課題を見出し、解決のために話し合って意思決定し、自己のよさを生かしたり、他者と協働したりして目標の達成を目指しながら主体的に行動しようとする態度を養う。
学びに向かう力、人間性等	現在及び将来にわたってよりよく生きるために、自分に合った目標を立て、自己のよさを生かし、他者と協力して目標の達成を目指しながら主体的に行動しようとする態度を養う。

4 評価規準

よりよい生活を築くための知識・技能	集団や社会の形成者としての思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度
希望や目標をもつこと、働くことや学ぶことの意義を理解し、将来への見通しをもち、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を身に付けている。	希望や目標をもつこと、働くことや学ぶことについて、よりよく生活するための課題に気付き、解決方法などについて話し合い、自分に合った解決方法を意思決定して実践している。	現在及び将来にわたってよりよく生きるために、見通しをもったり振り返ったりしながら、自己のよさを生かし、他者と協働して、自己実現に向けて自主的に行動しようとしている。

5 研究にかかわって

知る力	自他のよさや可能性を知る。
◎高める力	自分たちの生活に必要なきまりやルールを考える。 ・工夫しながら自己の役割を果たすように、具体的な方法を考え主体的に行動している。【思考・判断・表現】
つながる力	他者にはたらきかける。

〈「高める」ための手立て〉

提示する資料の工夫

自分の課題の改善策について考えられる資料を用意し、思考の材料にする。

5 事前の指導

児童の活動	・指導上の留意点 ▷資料	◇目指す児童の姿 【評価】(方法) ☆研究にかかわって
1 委員会活動振り返りシートに記入する。	・ 普段の委員会活動の様子、自分自身の取り組みが振り返れるよう助言する。 ▷委員会活動振り返りシート	◇アンケートに回答することで、これまでの委員会活動について振り返り、自分を見つめることができている。 【思考・判断・表現】 (アンケート)
2 自分の役割を果たすことの意義について知る。	・ 日常の当番活動や係活動の中で、自分の役割を果たすことやみんなで支え合って活動することの必要性や大切さについて気付くようにする。	

6 本時の指導

(1) ねらい

これまでの委員会活動を振り返り、よりよい委員会活動にするための方法を考え実践につなげることができる。

(2) 本時の展開

	児童の活動	・指導上の留意点 ・資料	◇目指す児童の姿 【評価】(方法) ☆研究にかかわって
つかむ 10分	1 題材の把握 委員会活動の振り返りシートから現状を振り返る。 ・ 当番の仕事を忘れずにできている。 ・ 大きな声で発表できている。	・ 成果を明確にして、これまでの取組に自信をもたせつつ、5年生に向けた自分たちの課題に気付かせる。 ▷ 振り返りシート	◇題材を自分事として捉え、課題をもって 【態度】 (振り返りシート)
	委員会活動をレベルアップするために、自分にできることを考えよう。		

<p>さぐる・見つける 20分</p>	<p>2 可能性への気付き (1) 5年生で目指す委員会の活動の理想の姿を考える。 ・初めての仕事のときは、一緒に仕事をして教えている。 ・休んでいる人がいたら、代わりに仕事をしている。 ・学校がもっと楽しくなるよう、たくさん意見を話している。</p> <p>(2) 「可能性への気付き」で分かったことと比較し、委員会の取組状況を具体化する。 ・自分の役割のことしか考えていなかった。 ・話合いで意見を出していなかった。 ・友達の手伝いを自分からしていなかった。</p> <p>3 解決方法の話合い 委員会のレベルアップの方法について話し合う。 ・自分の役割しか考えていない。 → 自分以外の当番の日も覚えておく。 ・話合いで意見を出していない。 → 話合いの時間には、1回は意見を話す。</p>	<p>・自分以外のよい取り組みや、高学年の取り組みをインタビューなどから紹介し、これから目指す委員会活動を想起させる。 ▷ インタビュー動画</p> <p>・できていなかったという否定的な考え方ではなく、どのようにすればもっとレベルアップできるのかという肯定的な視点で自己理解させる。 ▷ レベルアップシート</p> <p>・自分の改善点以外も、学級全体がレベルアップするためという視点で話し合わせる。</p>	<p>◇視野を広げ、自分の役割以外にも目を向け、互いに支え合って取り組むよさや意義を理解している。 【知識・技能】</p> <p>◇委員会活動をよりよいものにするために、自分の課題について考えている。 【思考・判断・表現】 (レベルアップシート)</p> <p>◇委員会活動について、よりよく生活するための課題に気付き、解決方法について話合いをしている。 【思考・判断・表現】 (発言)</p>
<p>決める 15分</p>	<p>4 個人目標の意思決定 (1) 自分の取組を決める。 (2) 本時の振り返りをする。 実践に向けて頑張りたいこと</p>	<p>・自己に適した取組になるように声掛けをする。 ・実践内容を共有し、意欲を高めさせる。</p> <p>・自分で決めたことを大切にするとともに、最後まで粘り強く取り組むことを確認する。</p>	<p>◇多様な意見を基に自らの解決方法を意思決定している。 【思考・判断・表現】 (レベルアップシート記述)</p>

7 事後の指導

児童の活動	・指導上の留意点 ▷資料	◇目指す児童の姿 【評価】(方法) ☆研究にかかわって
1 実践する。 2 自分の活動を振り返る。	・自分の考えた取組を意識して行動できるよう、声掛けをする。 ・一か月程度実践し、自己評価をする。振り返り後も、継続的な取組ができるようにする。 ▷ レベルアップシート	☆自分の委員会活動を振り返り、よりよい委員会活動のために課題を考え、その課題を解決するために自らにできることを判断し行動している。 【思考・判断・表現】 (行動観察・レベルアップシート)

8 板書計画

委員会レベルアップ大作戦～学校のために自分にできること～

委員会活動をレベルアップするために、自分にできることを考えよう。

つかむ

がんばったこと

- ・発表で大きな声で話せた。
- ・当番をわすれずできている。

もっとがんばりたいこと

- ・当番をわすれたことがあった。
- ・意見が発表できない。

見つける

レベルアップポイント

- ・自分の役割のことしか考えていなかった。
- ・話し合いで意見を出していない。
- ・友達の手伝いを自分からしていない。

決める

- ・行事で5・6年生がいないときのために、学校の予定を調べておく。
- ・話し合いのときは、意見や質問を必ず1回はする。



レベルアップ作戦

- ・自分以外の当番の日も覚えておく。
- ・話し合いの時間には、1回は意見を話す。

さぐる

5・6年生のやっていること・考えていること



休んでいる人がいたら、代わりに仕事をしている。



学校がもっと楽しくなるように、たくさん意見を話している。